



兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2014 4



3月3日(月)、兵庫県民会館にて「ひょうご消費者セミナー2013」を開催、約100人が集いました。落語家の林家 梁二さんを迎え、「知ってビックリ！知って安心！愉快的悪質商法撃退講座」と「かわり目 悪質商法版」と題した落語で、悪質商法から身を守る知識をわかりやすく楽しく学びました。(関連ページP.4)



関西学院大学生協同組合
専務理事

高橋 秀行

(たかはし・ひでゆき)

新入生を迎えて思うこと

大学では新学期を迎え、今年もたくさんの方の新たな組合員を迎えました。キャンパスがフレッシュな新入生で華やき、生協の各店舗も活気に溢れる時期です。今年度も頑張るぞとの思いと共に、一年が経つのは速いものだと実感します。

関西学院大学・聖和短期大学では毎年五千数百人が入学し、学生数は約二万三千人にのぼります。各キャンパスには多くのクラブやサークルがありますが、その活動の一環として生協の事業や活動に多くの団体が参加しています。

毎年一〇月に行う「生協祭」では学生団体にテント市への出店を呼び掛けています。今までに「table for two」に取り組む団体、日本在住のアジア人女性を支える活動を行う団体、東日本大震災復興支援を行うゼミなどが参加してくれました。

食堂では、毎年六月に関西大学との間で行われる体育会各部の対戦「総合関関戦」の応援メニューを、体育会学生本部が中心になって作成しています。書籍部では、学生が自分の書籍コーナーを作る企画を行っています。フェアトレードに取り組

む団体が仕入れた商品を店舗で販売する企画も定期的に行っています。

これらは、こちらから呼び掛けて募集しているものも多いのですが、逆に「こんな活動をしているから協力してもらえないか」と依頼されるケースが増えてきています。学生は自分を表現する場や活動を拡げていく場を求めており、それを実現する舞台として生協がある程度認知されているのだと思います。その期待を裏切つてはなりません。また、生協のことをあまり意識していない組合員にも、「生協ならこんなことが実現できるよ」「一緒に面白い活動をしませんか」「生協を良くするため意見をを出してくださいませんか」ということを伝えていく必要も強く感じています。

そのためには日頃の事業と活動を地道に積み重ね、信頼を得ることがその大事でしょう。このことを今年に限らない毎年の重要課題であると肝に銘じたいと思います。



CONTENTS

2. 想点
3. 第3回大学生協部会 研修会 報告／
第3回医療生協部会 研修会 報告／
『兵協連だより』通信員・広報担当者研修会 報告
4. 「ひょうご消費者セミナー2013」報告／
兵庫 JCC「協同組合研究・交流会」報告

5. 単協通信 神戸市民生活協同組合／
2014年度『兵協連だより』通信員紹介
6. 協同組合のかけ橋
7. 兵庫県のページ
8. 「消費者トラブル防止事業」支援のご案内／
2014年度行事予定表（主要行事）／県連日誌／
編集後記／お詫び

BCPの課題を再確認

～「2013年度 第3回兵協連大学生協部会 研修会」を開催～

2月20日(木) 10時～12時、大学生協神戸会館において「大学生協部会 研修会」を開催。7大学生協の役職員、事務局他あわせて17名が参加しました。研修会は、生活協同組合コープこうべ 人事・教育・総務部 尾崎 喜隆 氏を講師に迎え「コープこうべの事業継続計画(=BCP)について」をテーマに、BCP策定の背景や基本方針、職員に向けての緊急行動指針についてのお話をいただきました。参加者からは「被災時にガソリンの調達ができるように準備しておきたい」「全職員が携行しているという『災害時の緊急行動指針』を参考にさせていただきたい」「大学は避難所に指定されているところがあるが、対応策や備蓄などが課題です」などの感想が寄せられたほか質問も活発に出され、これからのBCPについての課題を確認する研修会となりました。



BCPについての質問が活発に出されました

医療行政について学ぶ

～「2013年度 第3回兵協連医療生協部会 研修会」を開催～

3月7日(金) 14時00分～16時45分、兵庫県民会館において「医療生協部会 研修会」を開催しました。この研修会は兵庫県の医療行政の現状を学ぶために実施され、6医療生協の役職員、事務局あわせて9名が参加しました。研修会は、兵庫県健康福祉部健康局医務課計画調整係長 河原 秀和 氏を講師に迎え「兵庫県の医療行政について」をテーマに、兵庫県保健医療計画の概要や医療提供体制の整備、地域医療ビジョンなどについて分かりやすくお話をいただきました。参加者からは「県の医療政策全般についてのお話が聞け、認識を深めることができた」「ビジョンに基づく地域医療体制の組み直しに、しっかり協力・貢献できるように今から準備をしていきたい」などの感想が寄せられ、事業経営活動に活かせる研修会となりました。



医療行政についての講演に聴き入る参加者

読者を思い浮かべながらの広報誌づくり

～2013年度「兵協連だより」通信員・広報担当者研修会を開催～

3月26日(水)、県民会館にて「兵協連だより」通信員・広報担当者研修会を開催しました。この研修会は、「兵協連だより」通信員ならびに会員生協の広報担当者の広報活動などに役立てていただき、また各会員生協どうしの交流をはかるために毎年企画しています。

今回の研修会は読売新聞大阪本社 役員室 広報宣伝部教育担当 宇川 聡 氏を講師に迎え「情報のわかりやすい伝え方」をテーマに開催。7生協1団体から16名が参加しました。

日頃、実務のうえであれこれと悩むことが多いもの。今回の研修では、わかりやすい文章のまとめ方や見出しのつけ方のコツなど、練習問題を交えながらご講演いただき、会員生協発行の広報誌にもコメントをいただきました。参加者からは、「5 W1H、あたりまえだと思っていたことが抜けていたことに気づきました」「読んでくれる人がいるということを、しっかり心に留めておきたいと思いました」などの感想が寄せられ、質疑応答にも丁寧に対応いただき、日常の実務に役立つ研修会となりました。



読売新聞大阪本社 宇川聡氏



練習問題の解答について講評する講師

「ひょうご消費者セミナー2013」を開催

3月3日(月)、兵庫県民会館にて、消費者支援機構関西(KC's)、ひょうご消費者ネット、生活協同組合コープこうべ、兵庫県生協連の4者共催の「ひょうご消費者セミナー2013」を開催しました。このセミナーは、新しい制度「集団的消費者被害回復制度」について理解を深めるとともに、幅広い世代の消費者に悪徳商法のさまざまな手口を紹介し、楽しみながらだまされないコツを学ぶもので、100名が参加しました。

冒頭、主催者4団体を代表し、兵庫県生活協同組合連合会 三宅 康平専務理事が挨拶。

続いて、今取り組んでいる事案や昨年成立した集団的消費者被害回復訴訟制度について、NPO法人消費者支援機構関西(KC's) 検討グループメンバー 浅田 奈津子氏、NPO法人ひょうご消費者ネット 副理事長 亀井 尚也氏による活動報告が行われました。

その後、落語家の林家 染二さんが「知ってビックリ！知って安心！愉快な悪質商法撃退講座」をテーマに講演。だまされないための消費者トラブルの事例を紹介、「知ること」の大切さや「健康」「孤独」「お金」の「3K」への不安につけこむ高齢者被害についてお話されました。続いて行われた落語「かわり目 悪質商法版」では、ユーモラスな夫婦の会話のなかから悪質商法被害にあわないためのポイントを楽しく学びました。

参加者からは、「いろんな詐欺の手口があることが分かりました」「楽しく“知る”ことができ、友人にも伝えようと思いました」「講演のあとの落語で、悪質商法のパターンが印象づいて良かったです」などの感想が寄せられ、充実した内容のセミナーとなりました。



講演される林家 染二さん



会場は笑いに包まれ楽しく学びました

兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫 JCC）

「協同組合研究・交流会」を開催

3月5日(水)、兵庫県内の協同組合4団体で組織する兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫JCC）は、JA兵庫南かんき支店（加古川市）にて「兵庫JCC協同組合研究・交流会」を開催。生協・JA（農協）・JF（漁協）・森林組合の組合員、役職員21人が参加しました。この交流会は、生産者と消費者が意見交換をすることで、



そば打ちを楽しむ参加者

お互いを理解し合い、生産活動や消費行動に生かすことが目的です。

初めに、主催者を代表してJA兵庫中央会 浜田 充 専務理事が「県産県消のそば打ち体験を楽しみ、農業の現状を視察いただきたい」と挨拶。続いて、農事組合法人 志方東営農組合のみなさまのご指導のもと、参加者は質問したり、談笑しながら「そば打ち」を体験。力いっぱいこねた生地を麺棒で伸ばし、ゆであがった麺を試食し、他の料理とともに楽しみました。



レタスの水耕栽培を視察

午後からは、「株ふぁーみんサポート東はりま」が取り組むレタスやトマトの水耕栽培や、若手農家のイチゴの圃場などを視察。栽培方法をマニュアル化することで、さまざまな試行を行い、若い世代の就農者が熱い思いを持って取り組む姿に、参加者は「生産者の方とコミュニケーションをとることで、産地に対しての愛情が湧きました」「環境や人にやさしい野菜づくりが行われていることを初めて知りました」「県産県消の推進のために、この取り組みはとても意義深いと感じました」など、体験交流を通じて生産者と消費者の相互理解を深めました。兵庫JCCでは、今後も生産者と消費者の交流の場を作っていきたいと考えています。

「なでしこまつり」で事業を紹介

2月23日(日)、西区民センターなでしこホール内にて、「第28回なでしこまつり」が開催されました。こちらは西区連合婦人会が主催され、西区民センターが共催される催しです。各種同好会の方が歌や踊りを行う文化的催しで、神戸市民生協では例年参加しております。

当日は小春日和の晴天で、会場は出演者と参加者の方々にぎわいました。今回も医療共済・火災共済・交通災害共済・子ども共済の掲載された総合パンフレットの配布をさせていただき、同時に会場を訪れる方にティッシュやキャンペーンの配布も行い、小さいお子さんには風船をプレゼントするなど、様々な広報活動を行いました。

イベントブースを訪れた方からは、「火災共済について詳しく聞きたいのですが」「神



PR活動に励む生協職員

戸市民生協の共済に加入して

いますよ」といった様々なお声をいただきました。こういった地域への催しを通じて、市民の方々に神戸市民生協をもっと身近に感じていただけるよう、今後も市内各地域での広報活動を続けていきたいと思っております。

通信員 鹿田 裕子

2014年度「兵協連だより」通信員紹介

2014年度の「兵協連だより」の通信員のみなさまです。今年度もよろしくお願ひします。

地域購買生協	
生活協同組合コープこうべ	榊原 晶子 さん
佐曾利消費生活協同組合	後北 信子 さん
生活クラブ生活協同組合都市生活	紺本 直 さん
生活協同組合コープ自然派兵庫	古村 剛 さん
生活協同組合連合会コープ自然派事業連合	西本 亮 さん
西宮市職員生活協同組合	宮田 正樹 さん
兵庫県学校生活協同組合	池田 周一 さん
尼崎信用金庫職員生活協同組合	下山 正一 さん
大学生協	
神戸大学生生活協同組合	坂本 安弘 さん
関西学院大学生生活協同組合	池上 正寿 さん
神戸市外国語大学消費生活協同組合	衛藤 昭二 さん
甲南大学生生活協同組合	中谷 満子 さん
兵庫県立大学生生活協同組合	藤井 貴浩 さん
神戸薬科大学生活協同組合	大西 範和 さん
神戸親和女子大学生生活協同組合	今村 奈星 さん
大手前大学生生活協同組合	高橋健太郎 さん
園田学園女子大学生生活協同組合	塩野 晴也 さん
甲南女子大学生生活協同組合	塩田 恵美 さん
神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	藤本 淳平 さん
大学生協阪神事業連合	藤江 正俊 さん

医療生協	
神戸医療生活協同組合	阪森久美子 さん
尼崎医療生活協同組合	杉山 貴士 さん
阪神医療生活協同組合	岩崎 仁一 さん
兵庫医療生活協同組合	逢坂 裕 さん
宝塚医療生活協同組合	前田 秀輔 さん
姫路医療生活協同組合	岡田 佐織 さん
ろっこう医療生活協同組合	古市 賢二 さん
たじま医療生活協同組合	春木 圭介 さん
ひまわり医療生活協同組合	酒井 成美 さん
共済生協	
神戸市民生活協同組合	鹿田 裕子 さん
尼崎市民共済生活協同組合	中畑 貴喜 さん
姫路市民共済生活協同組合	山本 悠人 さん
西宮市民共済生活協同組合	白井 浩 さん
兵庫労働共済生活協同組合	鶴田 和彦 さん
生協以外の会員	
近畿労働金庫兵庫地区統括本部	森下 晃司 さん

*変更・継続のご報告をまだいただけていない生協につきましては、2013年度通信員を継続掲載しております。ご変更の場合は、お手数ですが兵庫県生協連までご連絡をお願いいたします。

JF (一財)兵庫県水産振興基金

～ホタルイカの町に～ ダイオウイカが揚がった！

JF 浜坂（新温泉町）の諸寄漁港近くの海でダイオウイカが生きのまま捕獲され、情報を聞いて集まった地元住民や報道陣が見守るなか引き揚げられ、浜は「深海からの使者」に大いに沸きました。



(写真提供：新温泉町)

2月25日(火)午前10時30分ごろ、同JF組合員の岡本 哲雄さん（63歳）は同漁協沖の約8メートルの海底で素潜り漁を行っていたところ、水中約4メートルの頭上を泳いでいるダイオウイカを発見しました。岡本さんは船に戻り、イカの胴にロープを巻きつけて捕獲し、船でゆっくり引張ってきてから仲間約10人で引き揚げたとのこと。

引き上げられたダイオウイカは、体長4.13メートルで、餌を取る長い触腕は2本ともちぎれてしまいましたが、これがあれば約8～9メートルに達し、重さは推定約200キロで胴の幅は約56センチもあるものでした。

深海に生息するダイオウイカがこの冬、日本海沿岸の広い範囲で相次いで見つかっていますが、生きのまま捕獲されたのは初めてです。残念ながら水揚げ後に死んでしまったこのイカは、兵庫県立人と自然の博物館へ運ばれました。



ダイオウイカを生け捕った岡本さん
(写真提供：新温泉町)

ホタルイカの水揚げ量日本一として知られる同JFですが、この日は小さなホタルイカとは全く異なる巨大イカに沸いた1日でした。

JA 兵庫中央会

「JA 生活文化活動実践集会」 を開催

JA 兵庫中央会は、1月17日(金)神戸市内で「協同の力で暮らしと地域を豊かに」をテーマにJA生活文化活動実践集会を開催し、9JAの役員と女性組織代表者など約80人が出席しました。

冒頭、JA 兵庫中央会の高品常務理事が、JAを取り巻く環境変化を踏まえたJA 暮らしの活動の展開方向について提案しました。続いて、家の光協会の下川代表理事専務が、JA 教育文化活動の実践と家の光誌の活用について報告。

家の光誌体験発表では、JA 兵庫西女性会の立石氏が、同誌創刊より約90年にわたる農家家庭や女性会活動における記事活用体験を、また同JA 姫路西部営農生活センターの岩本センター長が、組合員・地域住民との絆の強化に向けた家の光誌普及活用の取り組みについて発表しました。

また、JA あつぎの井萱代表理事組合長が、地域から認められ信頼される組織を目指した地域農業振興や教育文化活動の取り組みについて紹介しました。

最後に、東京農業大学小泉名誉教授が、日本人の健康を支える「和食の底力」について講演しました。

本実践集会を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会の実現に向けて、より効果的なJA 暮らしの活動の展開が必要であることを確認しました。



家の光誌普及活用について発表する岩本センター長



最近の消費生活相談事例

自転車の製品事故に注意!!

～日々の点検で事故を防止～

事例

自転車で帰宅途中に、突然パンという音がして前輪がロックしたため、自転車から前方へ投げ出され、着地した際に左手首を骨折してしまった。

毎日のように使うため、今後注意する点を教えてほしい。

【アドバイス】

事例の場合、推定される原因として、前輪に何らかの物体（異物）が挟まった結果、前輪が固定された状態となり、転倒したと考えられます。

このような事故の他、自転車の前ホーク（ハンドルと前輪をつなぐ部分）が抜ける、ペダルが破損する、などのために、転倒し怪我を負った事例などが報告されています。自転車の部品が一部ひび割れていたり、フレームや部品にさび等が発生した状態であったため、乗車中に突然部品が破損したことが原因と考えられます。

自転車を安全に使用するために、乗車時には次の点に注意しましょう。

（自転車乗車時）

- ①乗車前には、フレームのさび、チェーンの緩み、ハンドル・サドルのグラつき、ブレーキの動作等を確認しましょう。より詳細な確認項目は、各自転車の取扱説明書を参考にしてください。
- ②乗車中に異常を感じた際は、すぐに販売店等（自転車技士、自転車整備士）の点検を受けましょう。
- ③ハンドルに傘や手提げ袋等を下げて乗らないでください。車輪に巻き込まれ、事故の原因になります。前かごの荷物から垂れた紐等にも注意しましょう。

購入後、継続的に定期点検を受けることが大切です。

（兵庫県生活科学総合センター）

兵庫県からのお知らせ

組合員への消費者トラブル防止事業を実施しませんか？

兵庫県消費生活課では、振り込め詐欺や悪質商法などによる被害が後を絶たないことから、草の根の被害防止運動を全県で展開するため、地域に根差して消費者の暮らしを支える生活協同組合による消費者教育・啓発の取り組みを支援します。

【支援内容】

対象団体：兵庫県内の生活協同組合

対象事業：消費者問題に関するテーマで、組合員を対象とし、組合員の消費者力向上に役立つ事業。

(すでに実施している事業は対象外) *消費者力=基本的な消費生活の知識を持ち、自分で理解・選択・行動できる力

テーマ例：「悪質商法による消費者トラブル」「インターネットトラブル」「食の安全安心」「省資源・省エネ」「消費者市民社会」など。

実施例：組合員向け学習会、組合員宅訪問時の啓発チラシの手渡し・声掛け、組合員向け機関紙等送付時に啓発チラシを同封、医療生協など診療所利用者への啓発チラシの手渡し・声掛け など。

補助金額：1生協（1事業所）あたり 5万円～10万円

しめきり：5月30日(金)

「事業計画書」「経費見積書」を兵庫県生活協同組合連合会へ提出。

結果通知：6月 事業内容を兵庫県消費生活課が審査・決定。結果通知。事業開始。

【お申し込み・お問い合わせ】

兵庫県生活協同組合連合会 TEL. 078-391-8634 FAX. 078-392-2059

◆ 2014年度行事予定表(主要行事) ◆

*変更になる場合があります。

	開催日	兵協連 主要行事 / 研修
4月	4/7(月)	兵協連 第6回理事会 / 第1回役員推薦委員会
5月	5/22(木)	兵協連 第2回役員推薦委員会
	5/26(月)	兵協連 監事会・監査
6月	6/2(月)	兵協連 第7回理事会 / 第3回役員推薦委員会
	6/24(火)	兵協連 第64回通常総会・第1回理事会
7月	7/4(金)	第92回国際協同組合デー・兵庫県記念大会
8月	8/4(月)	兵協連 第2回理事会
	8/20(水)	兵協連ピースアクション2014 広島被爆ピアノ平和コンサート(尼崎)
10月	10/6(月)	兵協連 第3回理事会
	10/9(木)	2014年兵庫県生協大会
11月	11/5(水)	兵協連 監事会・上期監査(予定)
12月	12/1(月)	兵協連 第4回理事会
2015年 1月	1/10(土)	新春トップセミナー・賀詞交換会
	1/15～22間の5日間	兵協連第10回初級経理学校(予定)
2月	2/2(月)	兵協連 第5回理事会
	2/17(火)・18(水)	兵協連第13回税務・経理講習会(予定)

県連日誌

4月7日(月) 兵協連第6回理事会・

第1回役員推薦委員会

(県民会館 1201)

編集後記

兵庫JCC「協同組合研究・交流会」(P4参照)で、初めての「そば打ち」体験！生産者のみなさん、組合員のみなさんと一緒に、そば粉と小麦粉を混ぜ混ぜコネコネ……私は、きしめんのように丈夫な(?)そばが、できあがりしました。今回は包丁の代わりに「麺切り治具」という「そばカッター」をご用意いただき、初心者でもなんとか美味しくなり、ひと安心。そばを美味しく食べるポイントが「挽きたて・打ちたて・ゆでたて」だそうです。そばをこねるとき、一生懸命に生地をこねたので「あら！これは、ダイエットにも効果あり!?!」というほのかな期待も、ゆでたてそばをしっかりと堪能したため、効果はあらわれませんでした。(中尾)

(お詫び)
本誌3月号4ページ「東日本大震災 震災支援の取り組み報告」の写真説明文に間違いがありました。「尼崎医療生活協同組合」の欄で、「500人がつめかけた『やまもと花笠秋まつり』」とすべきところを誤って「南三陸町の防災庁舎」と記載いたしました。お詫びし、訂正させていただきます。